

公共事業事前評価調書

[評価調書作成者 農村計画課長 清藤 浩文]

事業プロフィール

【事業概要】

事業名	農業生産基盤整備事業 (水利施設等保全高度化事業 水利施設整備事業 基幹水利施設保全型)
ふりがな 地区名	きょうわ 共和 地区
事業箇所	玉名市滑石 地内
事業担当課(室)	農林水産部 農村計画課 (調査計画班 内線 5496)
事業期間	令和4年度 (2022年度) ~ 令和8年度 (2026年度) (5 年間)
総事業費	963 百万円 (うち県費 279 百万円)
事業内容	受益面積A=89.8ha 排水機場 1箇所
事業目的	<p>本地区は、玉名市の南側に位置し、有明海に排水する流域面積236haの地域である。</p> <p>地区の排水は、水田地帯の排水路を流下し、最下流部の排水樋門から自然排水を行い、潮位が高く自然排水が利かなくなると樋門を閉扉し、共和排水機場により強制排水を行っている。</p> <p>県営湛水防除事業により設置された共和排水機場は、設置約35年が経過し、施設は適正な維持管理を行ってきたが、老朽化による機械の故障等が頻発化している。</p> <p>このまま放置すれば、いずれ運転不能となり、農業被害の他に一般資産被害の発生が懸念される。</p> <p>これらの課題を解消するため、本事業により排水機場を早急に更新し、湛水被害の未然防止を図ることで、農業経営の安定及び農業の維持を図ることを目的とする。</p>

【現況写真】



写真①



写真②

(事業着手前の状況)

【写真①】

設置後約35年が経過した共和排水機場

【写真②】

既存の排水ポンプ(横軸射流φ1200×2台)
施設の老朽化による機械の故障等が頻繁に発生。

【 検討状況 】

技術的難易度	標準的な工法で実施
費用便益比	B/C = 1.65
事業比較 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 事業を実施しない場合や代替案を含めて事業実施についての比較検討を行った内容(ソフト対策も含む) </div>	<p>現在、既存の排水機場により湛水被害を防止することで、水稲やWCS、小麦、れんこん、なすを主体とした営農が展開されている。</p> <p>このため、本事業を実施しない場合、排水機場の機能喪失による湛水被害が発生し、本地区における営農を継続することは困難となることが予想される。</p>
関係法令等の手続きの把握・完了状況	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護法 協議済 ・熊本県公共施設・公共工事木材利用推進基本方針 建屋は木材利用を検討

【 周辺状況 】

関連事業	なし
市町村、地元の状況	<p>玉名市は、農業振興地域整備計画及び農業農村整備事業管理計画の中で本事業を実施すべき事業として位置付け、地元としても早期の改修を望んでおり、現在の地域における営農を継続させるには、本事業の実施が必要不可欠と考えている。</p>
説明会の開催状況と関係者の意向	<p>これまで玉名市は、施設を管理する玉名市土地改良区の総代会等で説明を行い、計画内容等について了解を得ている。</p>

【環境影響】

① 緑・自然生態系への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。	無
3	気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。	無

② 地形・自然景観への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	湧水、滝・溪谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
3	自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。	無

③ 水資源への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。	無
2	河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。 【工事に伴い発生する汚濁が海域に流出しないよう、汚濁処理に配慮する。】	有
3	地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。	無

④ 生活環境への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。	無
2	大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。	無
3	周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。	無
4	住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。	無
5	水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。	無

事業評価表

(排水機場・農地防災)

評点:重要性、必要性、緊急性、効率性(事業効果)

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
①重要性	1)事業計画の位置付け	5	a	5
	2)事業の広域性(市町村合併支援等)	5	b	4
		10	計	9

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
②必要性	3)特定地域振興	5	e	0
	4)受益者の仮同意状況	10	c	6
	5)用地・換地の状況	10	a	10
	6)事業実施による営農・防災効果	15	b	12
		40	計	28

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
③緊急性	7)他の公共事業や施策との関連	5	d	2
	8)事業の緊急性	15	a	15
	9)担い手への集積について	10	a	10
		30	計	27

評価項目	評価内容	配点	判定	評点
④効率性(事業効果)	10)費用対効果の算定	20	a	20
		20	計	20

合計		評点
100		84